



みんなで楽しく気軽にちよつとずつのボランティア

「配食中」を知らせる
マグネットシートができました。



大堰・本郷校区



● 配食ボランティア青い鳥は、高齢者世帯・障がい者世帯等を対象にお弁当を届けながら見守り活動をしています。町で見かけたらよろしくお願ひします！



大刀洗校区



菊池校区

特集

毎日をイキイキ楽しく暮らすヒントは・・・

～家から出よう・人と会おう・人としゃべろう～



mottoひょうご
栗木 剛 先生



『いくつになっても元気でいたい』家から出る・人と会う・人としゃべること実は自分の健康につながる源です。
栗木先生のお話から沢山のヒントをいただきました。

ボランティア入門講座に参加して

7月5日(土)、昨年大好評だった栗木剛さんを講師にお招きして、講話していただきました。

会場は、講師の熱のこもったよく通る声と、参加者の笑い声が響き渡り、和気あいあいの楽しい雰囲気の中、具体例を混えながら、分かり易く話が展開していきました。参加者の年齢層も幅広く、特に今回は、大刀洗中学校社会部の生徒さん10人が初めてボランティアで参加し、講師の話にも熱心に耳を傾けていました。

人間は、年齢を重ねると外に出ることが億劫になり、テレビだけが友達!になりがち……。そんな人に声を掛け、今回のような講座等に誘う、また、子育て中の若いお母さんにも、孤立

する事が無いよう、周りで声掛けをして、みんなで子育ての手助けをする……。こうしたこともボランティアだという事を知りました。

ボランティア人口の減少で岐路に立つ配食ボランティアは、お弁当を配る事を目的にするのではなく、配達した時にお年寄りとは必ず会話をすることでその人

の安否確認や地域との繋がりを果たせる役割を担うことを目的にするという発想転換に興味を覚えました。

とにかく、ひと声掛ける事が高齢化時代にはとても大事な事。私を含めて皆でひと声掛けるところから始めてみませんか?

大刀洗町ボランティアセンター運営委員
木村 次男

予告

mottoひょうご 栗木剛先生の“目からウロコなお話”パート2

『今よりイキイキ楽しく暮らすためのヒント』

「退職して時間ができたから、これからのことを考えたい」

「地域にはどんな活動があるのかな」

今回は男性を対象にした講座です。

今よりイキイキ暮らすヒントが満載です。お気軽にお越しください。

- 日 時 平成 26 年 9 月 20 日(土) 午前 10 時～ 11 時 30 分
- 場 所 ぬくもりの館(役場東側)
- 問合せ 大刀洗町ボランティアセンター TEL77-4877

ボランティア連絡協議会の ほっこり井戸端サロン

～お茶を飲みながらみんなで楽しく～



サロンに参加して

南本郷 江下 泰子

***自分らしい生き方が出来る社会
が男女共同参画**

今年度の「ほっこり井戸端サロン」は、町内のボランティア団体より活動のお話を聞くこと通して、自分達の活動を見直し、繋がりを広げ、絆を深めようと計画されています。第1回の今日は、男女共同参画を勧めるボランティア「もちのきの会」のお話を聞きました。男女共同参画とは…!? 言葉として耳にする機会があっても、的確に即答出来る程の理解は、なかなか難しいものですが、それをわかりやすい言葉で、今に至るまでの世界と日本の動きを説明していただき、何も難しいことではなく、自分らしい生き方が出来る社会が男女共同参画だということを学びました。

***固定観念から離脱しよう**

けれども現実社会の中では、まだまだ性別役割分担意識が根強く、固定観念から離脱出来ないのが実情です。日本の男女共同参画指数が、世界136ヶ国中105位だと知り、経済では先進国でも人権の面では、努力が必

要だと痛感しました。

ただ、男女共同参画というと、女性の為の活動、男女平等実現の為の活動と思われがちですが、真の目的は、男性も女性もひとり一人が共に個性や能力を発揮できる社会を目指していることだと学びました。

少人数のテーブルに分かれ、お茶とお菓子をいただきながら自由に話し合いをする中でいつの間にか笑顔とほっこり感でいっぱいになりました。



参加者の声

～アンケートから～

- ・男女共同参画がむずかしいものと思っていましたが、普通に考えている事、一般的な事だと認識を新たにしました
- ・目からウロコ、私の中にある無意識の偏重?がもっとあると思います。気づきありがとうございます





私のボランティア日記

ボランティア活動34年を振り返って

たけのこクラブ 代表
寺島 信幸

ボランティアで廃品回収を始めて34年になります。きっかけは小郡、北野、大刀洗でクリーン活動に参加したいという事で、駅周辺での美化活動をしてきました。

拾ったあき缶を集めた収益金を寄付してきたことが認められ、昨年10月県知事より「たけのこクラブ」として感謝状を頂きました。

これからも「リサイクル!回る資源の温かさ」をテーマとし、地域の福祉活動に貢献して参ります。

また、子ども見守り隊と車椅子子レクダンスのボランティア活動もやってきました。子どもたちやおいしいちゃんおばあちゃんから声をかけられ、嬉しい気持ちになります。

ボランティアをやっている時

は“他のことは忘れ、夢中になれる”そう思うことが私のやりがいにもなっているのです。



大刀洗中学校 社会部の ボランティア活動

大刀洗中学校の社会部が、地域の方との関わりながらさまざまな活動にボランティア活動に取り組んでいます。

7/5 初めてのボランティア。ボランティア入門講座のスタッフとして会場設営・受付案内を受け持ちました。講座にもしっかり参加しました。



7/26 「ぽけっと（障がい児・者親の会）」の本郷ふれあいまつり出店の看板づくりや値札つけなどのお手伝いをしました。



ボランティア掲示板

赤ちゃんを抱っこしたり乳幼児の遊び相手をしてくれるボランティアを募集しています。

活動場所：子育て支援センター「ちゃお」（役場西側）
活動日時：平日の午前中、都合の良い時間
問合せ先：子育て支援センター「ちゃお」TEL：77-5019

暑い夏もあと少し!がんばりましょう!

編集スタッフ



スマイル
代表 福村 宮生
福村 千代美
矢ヶ部 美夕紀
田 畠 孝三